

**「EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者」集計表
～【介護福祉士候補者 受入施設 回答】～**

問1 貴施設は以下のどれに当たりますか。

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) 病院	1	1.2%
(2) 特別養護老人ホーム	50	58.1%
(3) 老人保健施設	26	30.2%
(4) 障害者施設	2	2.3%
(5) 介護療養型医療施設	2	2.3%
(6) その他	1	1.2%
無回答	4	4.7%
計	86	100.0%

問2 受け入れていらっしゃる候補者は、以下のどれにあたりますか。

	回答数	回答数/269名 構成比
(1) インドネシア人第3陣（平成22年来日）介護福祉士候補者	18	6.7%
(2) インドネシア人第3陣（平成22年来日）EPA介護福祉士	13	4.8%
(3) インドネシア人第4陣（平成23年来日）介護福祉士候補者	16	5.9%
(4) インドネシア人第5陣（平成24年来日）介護福祉士候補者	34	12.6%
(5) インドネシア人第6陣（平成25年来日）介護福祉士候補者	47	17.5%
(6) フィリピン人第2陣（平成22年来日）介護福祉士候補者	9	3.3%
(7) フィリピン人第2陣（平成22年来日）EPA介護福祉士	7	2.6%
(8) フィリピン人第3陣（平成23年来日）介護福祉士候補者	12	4.5%
(9) フィリピン人第4陣（平成24年来日）介護福祉士候補者	31	11.5%
(10) フィリピン人第5陣（平成25年来日）介護福祉士候補者	39	14.5%
(11) ベトナム人第1陣（平成26年来日）介護福祉士候補者	31	11.5%
無回答	12	4.5%
第1陣（平成26年度） ベトナム人介護福祉士候補者	269	100.0%

問3 その中で、既に帰国した候補者がいる場合はご記入ください。

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) 既に帰国した候補者がいる→ 問4へ	21	24.4%
(2) 帰国した候補者はいない→ 問6へ	64	74.4%
無回答	1	1.2%
計	86	100.0%

既に帰国した候補者と就労中の候補者数

	回答数	回答数/269名 構成比
(1) 既に帰国した候補者	30	11.2%
(2) 就労中の候補者	239	88.8%
計	269	100.0%

既に帰国した候補者の内訳

	回答数	回答数/30名 構成比
(1) インドネシア人第3陣 (平成22年来日) 介護福祉士候補者	2	6.7%
(2) インドネシア人第3陣 (平成22年来日) EPA介護福祉士	2	6.7%
(3) インドネシア人第4陣 (平成23年来日) 介護福祉士候補者	1	3.3%
(4) インドネシア人第5陣 (平成24年来日) 介護福祉士候補者	2	6.7%
(5) インドネシア人第6陣 (平成25年来日) 介護福祉士候補者	0	0.0%
(6) フィリピン人第2陣 (平成22年来日) 介護福祉士候補者	4	13.3%
(7) フィリピン人第2陣 (平成22年来日) EPA介護福祉士	5	16.7%
(8) フィリピン人第3陣 (平成23年来日) 介護福祉士候補者	1	3.3%
(9) フィリピン人第4陣 (平成24年来日) 介護福祉士候補者	4	13.3%
(10) フィリピン人第5陣 (平成25年来日) 介護福祉士候補者	1	3.3%
(11) ベトナム人第1陣 (平成26年来日) 介護福祉士候補者	0	0.0%
無回答	8	26.7%
計	30	100.0%

問4 帰国についての申し出はどちらからありましたか。

	回答数	回答数/21施設 構成比
(1) 候補者	20	95.2%
(2) 受入れ病院・施設	0	0.0%
(3) 双方	1	4.8%
無回答	0	0.0%
計	21	100.0%

問5 帰国した候補者の帰国理由をいくつかでもお選びください。(複数回答)

	回答数	回答数/21施設 構成比
(1) 本人の健康上の理由	4	19.0%
(2) 家族に関する理由	16	76.2%
(3) 日本の生活になじめなかったため	3	14.3%
(4) 職場環境になじめなかったため	2	9.5%
(5) 収入や待遇が期待と違っていたため	1	4.8%
(6) 仕事の内容が期待と違っていたため	0	0.0%
(7) 国家試験に合格できないと判断したため	2	9.5%
(8) EPA期間満了	2	9.5%
(9) その他	5	23.8%
無回答	0	0.0%
計	35	166.7%

- ・本人の私的事由、結婚、出産など
- ・母国でのキャリアアップ
- ・本人の帰国の意志を尊重する為
- ・子供ができたため
- ・結婚のため

などその他の理由があげられました。

問6-1 候補者の受入理由:国際親善

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) あてはまる	28	32.6%
(2) どちらかといえばあてはまる	40	46.5%
(3) どちらともいえない	7	8.1%
(4) どちらかといえばあてはまらない	0	0.0%
(5) あてはまらない	4	4.7%
無回答	7	8.1%
計	86	100.0%

問6-2 候補者の受入理由:人材確保

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) あてはまる	46	53.5%
(2) どちらかといえばあてはまる	23	26.7%
(3) どちらともいえない	8	9.3%
(4) どちらかといえばあてはまらない	4	4.7%
(5) あてはまらない	3	3.5%
無回答	2	2.3%
計	86	100.0%

問6-3 候補者の受入理由:将来の人材育成

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) あてはまる	45	52.3%
(2) どちらかといえばあてはまる	26	30.2%
(3) どちらともいえない	4	4.7%
(4) どちらかといえばあてはまらない	4	4.7%
(5) あてはまらない	2	2.3%
無回答	5	5.8%
計	86	100.0%

問6-4 候補者の受入理由:国際事業展開準備

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) あてはまる	5	5.8%
(2) どちらかといえばあてはまる	16	18.6%
(3) どちらともいえない	21	24.4%
(4) どちらかといえばあてはまらない	9	10.5%
(5) あてはまらない	25	29.1%
無回答	10	11.6%
計	86	100.0%

問7-1 満足度:国際親善

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) 満足	15	17.4%
(2) どちらかといえば満足	40	46.5%
(3) どちらともいえない	18	20.9%
(4) どちらかといえば不満	1	1.2%
(5) 不満	0	0.0%
(6) もともと期待していない	4	4.7%
無回答	8	9.3%
計	86	100.0%

問7-2 満足度:人材確保

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) 満足	18	20.9%
(2) どちらかといえば満足	36	41.9%
(3) どちらともいえない	25	29.1%
(4) どちらかといえば不満	2	2.3%
(5) 不満	0	0.0%
(6) もともと期待していない	1	1.2%
無回答	4	4.7%
計	86	100.0%

問7-3 満足度:将来の人材育成

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) 満足	15	17.4%
(2) どちらかといえば満足	33	38.4%
(3) どちらともいえない	25	29.1%
(4) どちらかといえば不満	3	3.5%
(5) 不満	0	0.0%
(6) もともと期待していない	3	3.5%
無回答	7	8.1%
計	86	100.0%

問7-4 満足度:国際事業展開準備

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) 満足	3	3.5%
(2) どちらかといえば満足	8	9.3%
(3) どちらともいえない	37	43.0%
(4) どちらかといえば不満	2	2.3%
(5) 不満	0	0.0%
(6) もともと期待していない	24	27.9%
無回答	12	14.0%
計	86	100.0%

問8 候補者の現在の日本語能力は、以下のどれに当たりますか。(複数回答)

※帰国者、合格者(EPA看護師、EPA介護福祉士)は除く

	回答数	回答数/226名 構成比
(1) 国家試験受験に十分な日本語能力がある	53	23.5%
(2) 業務に差し支えない日本語能力がある	113	50.0%
(3) 記録作成に必要な読み書きができる	62	27.4%
(4) 会話は問題ないが、読み書きには不安がある	78	34.5%
(5) 会話は不十分ではあるが、意思疎通は可能である	25	11.1%
(6) 日本語によるコミュニケーションが困難である	3	1.3%
無回答	1	0.4%
計	335	148.2%

問10 候補者を選ぶ基準は何ですか。

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) 高い日本語能力 (日本語能力試験N2以上)	23	26.7%
(2) 人柄、性格	52	60.5%
(3) その他	11	12.8%
無回答	0	0.0%
計	86	100.0%

- ・学歴
- ・就労先、意向の基準
- ・日本滞在期間の長さ、年齢
- ・高齢者施設で働きたいという意志があるか、施設や病院などでの実務経験、ある程度の日本語力
- ・経験
- ・国家資格取得および就労意欲
- ・合格後も日本で働く意志があるかどうか
- ・日本語能力N3以上

などのその他の理由があげられました。

問12 候補者が介護福祉士国家試験に合格をした場合(合格している場合も含める)、引き続き介護福祉士として就労をしてもらうことを望めますか？

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) 最低でも3年～5年は介護福祉士として務めてほしい	38	44.2%
(2) このまま日本に定住をして、介護福祉士としてのキャリアを伸ばしてほしい	26	30.2%
(3) 本人が望むのであれば、今後も介護福祉士として務めてほしい	18	20.9%
(4) 介護福祉士として務めてほしいと思うが、引き続き就労してもらうことは難しい。→問13へ	3	3.5%
無回答	1	1.2%
計	86	100.0%

問13 問12にて引き続き就労してもらうのは難しいとお答えになられた方にお聞きします。就労させることが難しい理由をお聞かせください。(自由記述)

	回答数	回答数/3施設 構成比
(1) 記述有	3	100.0%
無回答	0	0.0%
計	3	100.0%

・なかには利用者や家族・職員から評判の良くない候補生もいる為、こちらのモチベーションも下がってしまう。例えば、指示した事をいい顔しなかったり仕事を選んで楽な方にいったりと…。これではうまくやっていく自信がない。

・母国に帰りたい気持ち強い

・実際の就労目的は金銭であること。当地は冬降雪があり、合格後帰国しなくても太平洋側へ行くのではと思う。

などの理由があげられました。

問16 総合的にみて、EPA候補者を受け入れたことに満足していますか。

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) 満足	23	26.7%
(2) どちらかといえば満足	41	47.7%
(3) どちらともいえない	15	17.4%
(4) どちらかといえば不満	2	2.3%
(5) 不満	1	1.2%
無回答	4	4.7%
計	86	100.0%

問17 インドネシア現地の財団BIMAの事前教育についてご存知ですか。

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) 知っている(大変興味があるまたはすでに見学をしたことがある)	31	36.0%
(2) 知っているが、特に興味はない	29	33.7%
(3) EPA応募前の事前教育の必要性を感じない	1	1.2%
無回答	25	29.1%
計	86	100.0%

問20 技能実習生制度による外国人介護人材の受入についてどう思われますか。(在留期間3年とします)(複数回答者あり)

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) 賛成、積極的に技能実習生制度で受入れをしたい。	6	7.0%
(2) 賛成、受入れをしたいが、EPA候補者と併行して受け入れていきたい。	4	4.7%
(3) 賛成ではあるが、日本語能力が心配。	8	9.3%
(4) 賛成ではあるが、在留期間が短いと思う。	37	43.0%
(5) 反対、介護人材不足ではあるが、介護職員の賃金低下イメージへの影響を懸念する。	15	17.4%
(6) 反対、現在求められる介護ニーズは認知症ケア、ターミナルケア等知識が必要とされているため、単純労働としての人材受け入れには不安がある。	4	4.7%
(7) 反対、その他の理由	16	18.6%
無回答	5	5.8%
計	90	104.7%

問20 その他 ご自由にご意見をお書きください。

	回答数	回答数/86施設 構成比
(1) 記述有	17	19.8%
無回答	69	80.2%
計	86	100.0%

自由記述

(一部抜粋)

施設自由記述の傾向・・・自由記述に多かったコメント

- ① 制度の見直し、国への要望や意見
- ② 外国人看護師・介護福祉士候補者を受入れてみて、現状と課題、今後の受入れについて
- ③ その他

① 制度の見直し、国への要望や意見

・国が本腰を入れてEPA導入をすすめたのであれば施設側の経済的、精神的な負担の軽減を検討すべき。研修教育制度について一定の基準を設けるべきである。(第2陣フィリピン人受入れ施設様)

・当施設におけるEPAの介護福祉士は、帰国した1名を除く全員が国家試験に合格し、日々業務に於いても即戦力となって活躍して頂いており、感謝しています。利用者様にも優しく接し、日本人よりトラブルも少ないです。できれば今後も日本に残って助力して頂ければと願っています。女性3人のうち2名は看護師になりたいとの希望をもっており、その希望への道も啓ける展けるといいのではないかと、切に願っています。(現在は制度の壁があると伺っていますので・・・)何とかしてあげられないものではないでしょうか？(第3陣インドネシア人受入れ施設様)

・日本人スタッフは、自分たちのできる範囲で日本語の勉強や介護技術について一生懸命指導しているが、候補生は実際に国家試験に合格して、その後日本で長い間働く気持ちがあるのかどうかは彼らの日常生活の行動からは伺うことができない。入国してから、毎月の給料をもらって、それを国の家族へ仕送りをして4年経ったら、ある程度の貯金を持って帰ることが目的になっているようにも見受けられる。そうすると受入れをするメリットは正直何もありませんし、日本人スタッフのモチベーションも下がり、今後は受入れをしないという考えにつながりかねないと思う。本気で日本で長期間働いても良いという人を選抜してほしいと思う。(第6陣インドネシア人受入れ施設様)

・日本の国家試験(介護福祉士)のハードルが高すぎると思われる。EPA(認定資格)のようなものを作り、そこから段階的に数段階に分けて3年以上かけて、国家資格へとつなげていく事が出来るシステムが現実的。今は、国家資格を取得したとしても夜勤の急変、外部対応(コミュニケーション)が障害となり、ワンカウントできない。外国人を担保しつつ、3年以上の年月をかけて、育てられるシステム3年は少し短すぎると思う。(第3陣、第4陣フィリピン人受入れ施設様)

・EPAでは、来日した候補者が合格し、家族を呼び寄せようとしても、こちらに準備や知識がなくサポートが難しいと感じている。合格後の離職についても、施設側だけが努力していて国などサポートが欲しい。金銭的な負担も大きいので、人材育成とはいえ、労力はかなり使っていると思う。EPAが3年かけて行っていることを考えると技能実習制度は、色々な面で継続的に期間を長くしないと、受入側の質により、最終的には利用者にしわ寄せが来るのではと思っています。(第3陣、第5陣インドネシア人受入れ施設様)

<p>・現在の制度では途中帰国以外では最短で3年～4年となりますが、候補生、受入施設においても短期間での養成に厳しい現状がある。介護人材不足の影響もあり、5～6年で試験をうけられるような、ゆとりをもった対応ができるようにしてほしい。又、受験生の声として、試験問題のひらがなルビは不要と思われる。もう少し違った形での(期間延長など)配慮した方がよいと思われます。(第3陣インドネシア人、第1陣ベトナム人受入れ施設様)</p>
<p>・3年間の学習指導をして介護福祉士を取得しても10月末で退職して別の事業所に変わるのでは、指導した意味がない。合格した場合は最低でも3年の継続勤務を指導してほしい。(第3陣、第5陣インドネシア人受入れ施設様)</p>

<p>② 外国人看護師・介護福祉士候補者を受入れてみて、現状と課題、今後の受入れについて</p>
<p>・N3では思ったほど日本語ができない。時々意味が伝わってなく行き違いがある。(第1陣ベトナム人受入れ施設様)</p>
<p>・待遇に対する不満が多く本来の目的を見失っている候補者がいる。職員が足りていない現状の中で受入施設にゆだねられる部分が多く、法人内であっても能力に差が出てしまう。資格を取得して、頑張りたいという気持ちが見える候補生には日本人職員も応援できるが、そうでない候補生にはモチベーションをさげられている。(候補生に期待している部分も大きい為)どこまでそういった候補生に受け入れ施設として対応していいのかわからない。(第4陣フィリピン人受入れ施設様)</p>
<p>・受け入れは、積極的に行いたい、施設の教育、支援体制が追い付いていかない現状もある。(第4陣、第5陣フィリピン人受入れ施設様)</p>
<p>・資格を取得後、永く勤務出来るように制度の見直しや受入れ施設の支援(候補者に対しての学習支援など)を考えてほしい(第5陣フィリピン人受入れ施設様)</p>
<p>・日本語教育・生活支援に費用・時間・精神的関わりが非常に大きく、受入れ側も真剣に取り組んでいます。途中帰国となった2名を思うと、「日本の介護の仕事をする。国試に合格する」という強い意志の候補生でなければ現場は混乱するだけです。(第4陣フィリピン人受入れ施設様)</p>
<p>・介護の人材確保、国際親善等メリットはあるが日本教育、試験に向けての教育等に係る人員、時間の確保が負担となる時もある。受入れ施設として体制を更に整えていきたい。(第4陣、第5陣、第6陣インドネシア人受入れ施設様)</p>
<p>・一時帰国の希望が多かったり、業務が日本人に比べて限定されることがあり、一緒に働く日本人スタッフにとっては不公平感があるかもしれないと感じる。現在はフィリピン人候補生しか受入れていないが、ベトナム人候補生受入れを積極的にしていきたいと思っている。勤勉で規則を守れる人物であると日本には馴染みやすいと考える。(第2陣、第5陣フィリピン人受入れ施設様)</p>

<p>③その他</p>
<p>・技能実習制度は現在JICWELSが行っている受入れと同等もしくはそれ以上の教育機関が必要と考えます。また、実習生に対しても厳しい受入れ基準を設ける必要があると考えます。誰でもが来れるようになると、質の低下や治安の悪化が心配です。(第1陣ベトナム人受入れ施設様)</p>
<p>・技能実習制度とEPA介護福祉士候補者との雇用形態、賃金(特に日本人スタッフと比較してどうなのか)様々な制限を考慮しないと問20は答えられないと思っています。現時点で受入れた候補者達は真面目でスタッフ達ともすぐに打ち解けている様子から少し安心しているのが本音です。(第1陣ベトナム人受入れ施設様)</p>